

科目責任者 村上 弘子

■ 教育目的

臨床心理学は、さまざまな心の問題について理解し、その解決方法を探っていくための学問である。人はそれぞれ個人の生活を生きていて、決して他者と同じではない。悩みの内容もそれぞれ違う。私たちが持つ心のあり方、人間関係のパターンには、様々な心理や深層心理が影響しているが、はたして自分についてどれくらい理解しているのだろうか。自己理解は人の心について知る手掛かりとなり、心の健康を維持するためにとっても大切なことと言える。本講義では、多様な心の問題を取り扱うと同時に、自分自身の性格、行動、対人関係を理解し、実生活や医療現場で自他が活かされる臨床心理学の知識とスキルを習得することを目的とする。

■ 学習到達目標

1. 臨床心理学の基礎知識を学び、自分自身や他者についてより広い視野で理解する。
2. 自分自身や周りの人たちのために、メンタルヘルスを維持する知識や方法を習得し役立てることができる。
3. 医療者として、心の病を抱える人への適切な関わり方について理解する。

■ 準備学習（予習・復習）

予習：テーマに関連した最近の記事を調べてみる。

復習：レジュメにもう一度目を通し、内容について自分で調べてみる。

■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	ガイダンス	臨床心理学とは何か	
2	心理アセスメント	心理テストと自己理解	
3	自己理解と他者理解	人の心の動きや状態	
4	心と体 (1)	心の葛藤、心の防衛	
5	心と体 (2)	ストレスのメカニズムと上手な活用法	
6	心の問題 (1)	発達障害	
7	心の問題 (2)	ひきこもり、不登校	
8	心の問題 (3)	強迫性障害、PTSD、適応障害	
9	心の問題 (4)	性同一性障害、摂食障害	
10	心の問題 (5)	気分障害	
11	心理療法とカウンセリング (1)	心理療法・カウンセリングの基礎、役割	
12	心理療法とカウンセリング (2)	心理療法・カウンセリングのプロセス	
13	心理療法とカウンセリング (3)	精神分析療法、来談者中心療法、夢分析	
14	心理療法とカウンセリング (4)	心のケア	
15	まとめ		

■ 授業分担者

村上 弘子

■ 成績評価方法

レポート (60%) および出席状況 (20%)・授業態度 (20%) で総合評価を行う。

■ 教科書

必要な資料は配付する。